



だい じ ぎ っ ぽ ろ し
第2次札幌市

こども読書活動

すい しん けい かく
推進計画

がい よう ぼん
概要版



札幌市

「第2次札幌市子どもの読書活動推進計画」 ってなんだろう？

札幌市では、これから次のような取組を進め



家庭ではどういうことに
取り組むのかな？



10月9日の「札幌市家庭読書の日(さっぽろっこ家庭読書の日)」から読書週間(10月27日～11月9日)までの期間を「さっぽろ家庭読書フェスティバル」として、みなさんに読書の楽しさを知ってもらうために、たくさんのイベントを行いますので、家族そろって参加してください。

図書館には、子どものみなさん向けのわかりやすいホームページ「さっぽろ市中央図書館キッズページ」があります。図書館の利用方法や本の探し方、行事などの情報をわかりやすく充実していくので、ぜひ家庭で利用してみてください。

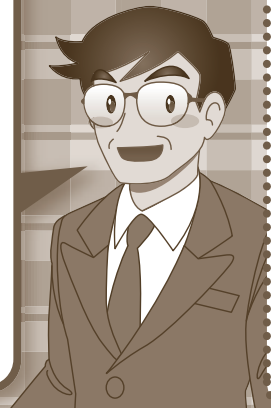


図書館ではどういうこと
に取り組むのかな？

読み聞かせや映画会、工作会、人形劇、一日司書体験などを実施しています。

これからも、みなさんの年齢に応じた行事を充実していきます。

みなさんが図書館に来たくなったり、読書に興味をもってもらえるように、これから次のような、新しいイベントを行う予定です。



新しいイベント

- 図書館デビュー ●
小学校入学前の子どもと保護者を対象に、親子で図書館の楽しさを体験しながら、図書館の利用方法やマナーを学びます。
- さっぽろっこ絵本づくり ●
小学生のみなさんに、幼児向けの絵本づくりを体験してもらいます。
- さっぽろっこ出版体験 ●
市民から作品を募集し、中学生・高校生のみなさんに、本にする作品の選定や本の編集・出版を体験してもらいます。

子どものみなさんに本を読むことの楽しさや、本を読むことの大切さを知ってもらうため、家庭、地域、図書館、学校などが協力して、取り組んでいくことをまとめたものです。

めていきます。



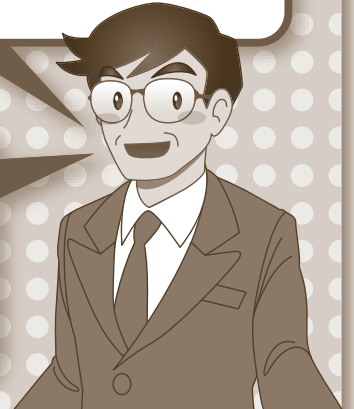
地域ではどういうことに
取り組むのかな？



読み聞かせてって、どんな
意味があるのかな？

赤ちゃんは、お母さんのおなかの中にいるときから、周りの音や声を聞き分けると言われています。
小さな子どもへの読み聞かせは、親と子の心の交流をはぐくみ、落ち着いたふれあいの時間をつくってくれます。

10か月児健診を受けに来た親子に、ボランティアさんによる絵本の読み聞かせを行い、絵本をプレゼントします。
児童会館、子育てサロンなどで本の読み聞かせなどの行事を行います。
児童会館では、学年別の漢字の本や学習ドリルなどの学習図書を充実させます。

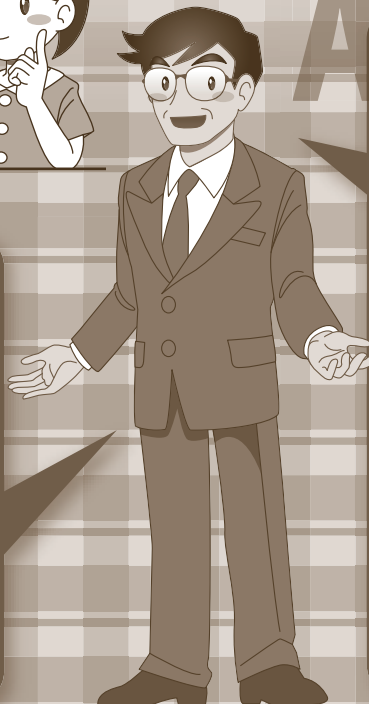


学校などではどういう
ことに取り組むのかな？



幼稚園・保育園の子どもたちや保護者を対象に、先生、保育士さんやボランティアさんによる読み聞かせを充実させます。
学校図書館の図書を計画的に増やしていくほか、ボランティアさんの協力により、さらに利用しやすい学校図書館を目指します。

小中学校の子どもたちが、学校の授業で中央図書館を訪問し、知りたいことについて実際に本を使って調べるなどの取組を行います。
子どもたちが学校でも手軽に図書館の本を借りられるように、中央図書館の予約の仕組みを学校にも導入します。





第2次札幌市子どもの読書活動推進計画〈子ども向け概要版〉

平成22年(2010年)9月

札幌市教育委員会中央図書館管理課 〒064-8516 札幌市中央区南22条西13丁目

TEL:011-512-7330 FAX:011-512-7110

ホームページ
<http://www.city.sapporo.jp/tosyokan/>

